

Q5.現在、お子様の体の不調、目や鼻のかゆみ・つまり・痛み、湿疹・アトピー、アレルギーの症状は、以下のものと関係があると思いますか？関係があるとおもうものに○をしてください。

1.壁や床の建材のにおい	2.家具のにおい	3.たんすのなかの防虫剤	4.殺虫剤	5.塗料のにおい
6.エアコンをつけた時のにおい	7.洗濯洗剤	8.シャンプー・化粧・香水など	9.汗止めスプレーなど	
10.消臭剤	11.芳香剤	12.ファンヒータ	13.ペット	14.電気製品
15.印刷物のにおい	16.その他(ご自由にお書き下さい)			

Q6. 次の中で医師から診断されたものには○、現在治療中のものには◎を ( ) のなかにつけてください。

1.気管支喘息( )	2.アトピー性皮膚炎( )	3.かぶれ( )
4.花粉症( )	5.アレルギー性鼻炎( )	6.アレルギー性結膜炎( )
7.食物アレルギー( )	8.じんましん( )	9.その他持病( )

Q7.現在お子様にどのような症状がありますか？A欄は該当する症状を○で囲み、B欄は「よくおこるには◎」「ときどきおこるときは○」を、またC欄には外に出ると症状がよくなる方は○をお付け下さい。

	A	B					C
		所かまわずおこる	家でおこる	職場・学校でおこる	スーパ－・病院・薬局などでおこる	住宅の新築・改築リフォーム後におこった	
	<p>下記の症状に対する質問には、該当する症状全てを、<u>          </u>で囲んでください。</p> <p>例)目がチカチカする・まぶしい・目がつかれやすい、目がかゆくなる、赤くなる、<u>乾く</u>、視力がおちた等</p>						外に出ると症状が良くなる。
1)目の症状	目がチカチカする・まぶしい、目がつかれやすい、目がかゆくなる、赤くなる、乾く、視力がおちた等						
2)鼻の症状	鼻がむずむずする、鼻づまり、鼻水、においに敏感、においの感じが変わった、等						
3)のどの症状	のどがひりひりする、のどがつかえる、のどがいたい、のどがかゆい、のどがかわきやすい、等						
4)気道の症状	せきこみやすい、タンがからみやすい、息がしにくい、胸がヒューヒューする、等						
5)皮膚症状	顔や手・からだの皮膚がいたい、ちくちくする、しっしんがある、じんましんがある、						
6)体の不調	頭痛がする、頭がおもい、耳鳴りがする、めまい・たちくらみがする、疲れやすい、からだのだるい、微熱がある、どうきがする、手足がほてる、手足が冷える、汗をかきやすい、耳がかゆい、耳がきこえにくい、等						
7)心理状態	眠れない、夜中に目がさめる、イライラする、気分が沈みがちで集中力がない、なにごともおっくうである、等						
8)筋肉関節症状	筋肉や関節がいたい、手足がしびれる、手足がふるえる、脱力感がある						
9)消化器症状	吐き気がある、腹痛がある、下痢をする、便秘をする、味がわかりにくい、口内炎ができやすい、等						
10)泌尿・生殖器症状	夜中になんどもトイレに行く、排尿時の痛み、頻尿、生理痛、月経過多、おりもの、かゆみ、など						
11)その他	これ以外の症状で気になることがありましたら記入ください						

おつかれさまでした。ご協力ありがとうございました。調査に関してご質問等ございましたらお問合せください。(代表：昭和大学小児科 飯倉洋治 Fax:03-3784-7410)

※ なお、この調査は厚生科学研究費生活安全総合研究事業の一環として行っております。

図1

# 分析対象

(成人群 n = 8737)

居住地 東京 73.4%(6588/8737)

岐阜/山口 24.6%(2150/8737)

性別 男女比 0.2(1245/7235)

## 年齢分布

mean 39.7 years

(16-78years)

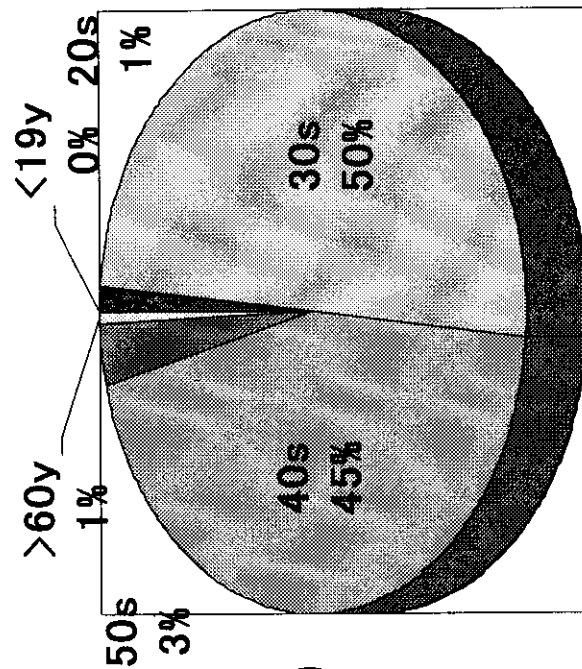
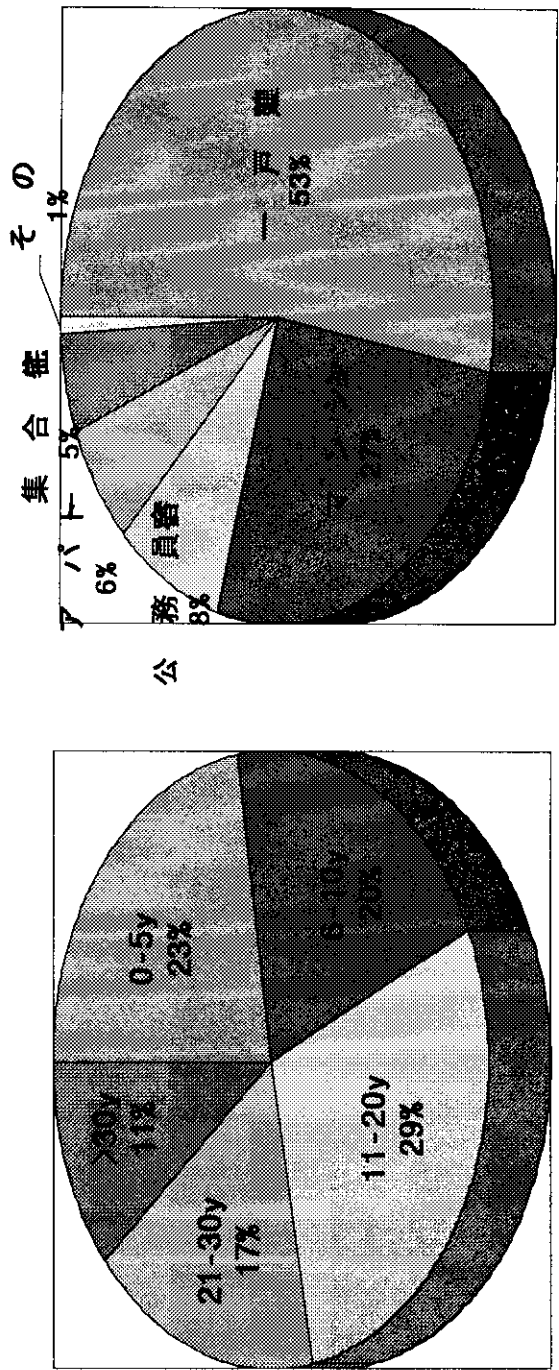
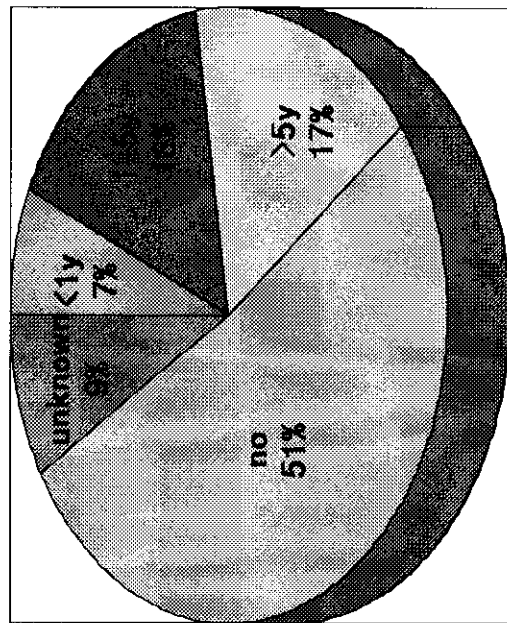


図2

# 住居の築年数・形態・増改築の有無



建築種(n=8738)



築年数(n=7518)

増改築(n=8249)

図3

# 現在体の不調がありませんか？

N = 7684

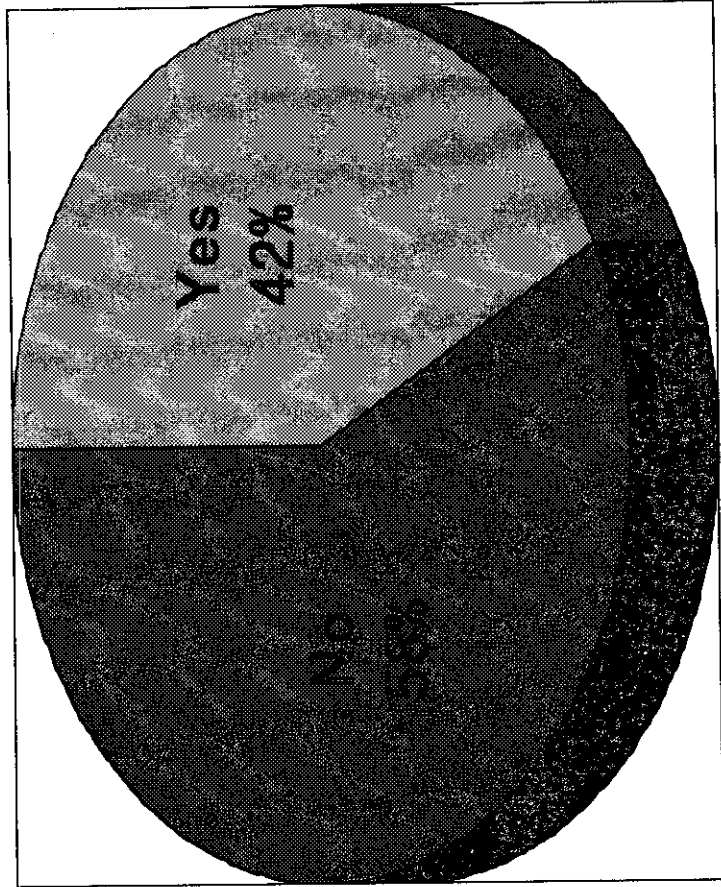


図4

# 原因環境物質

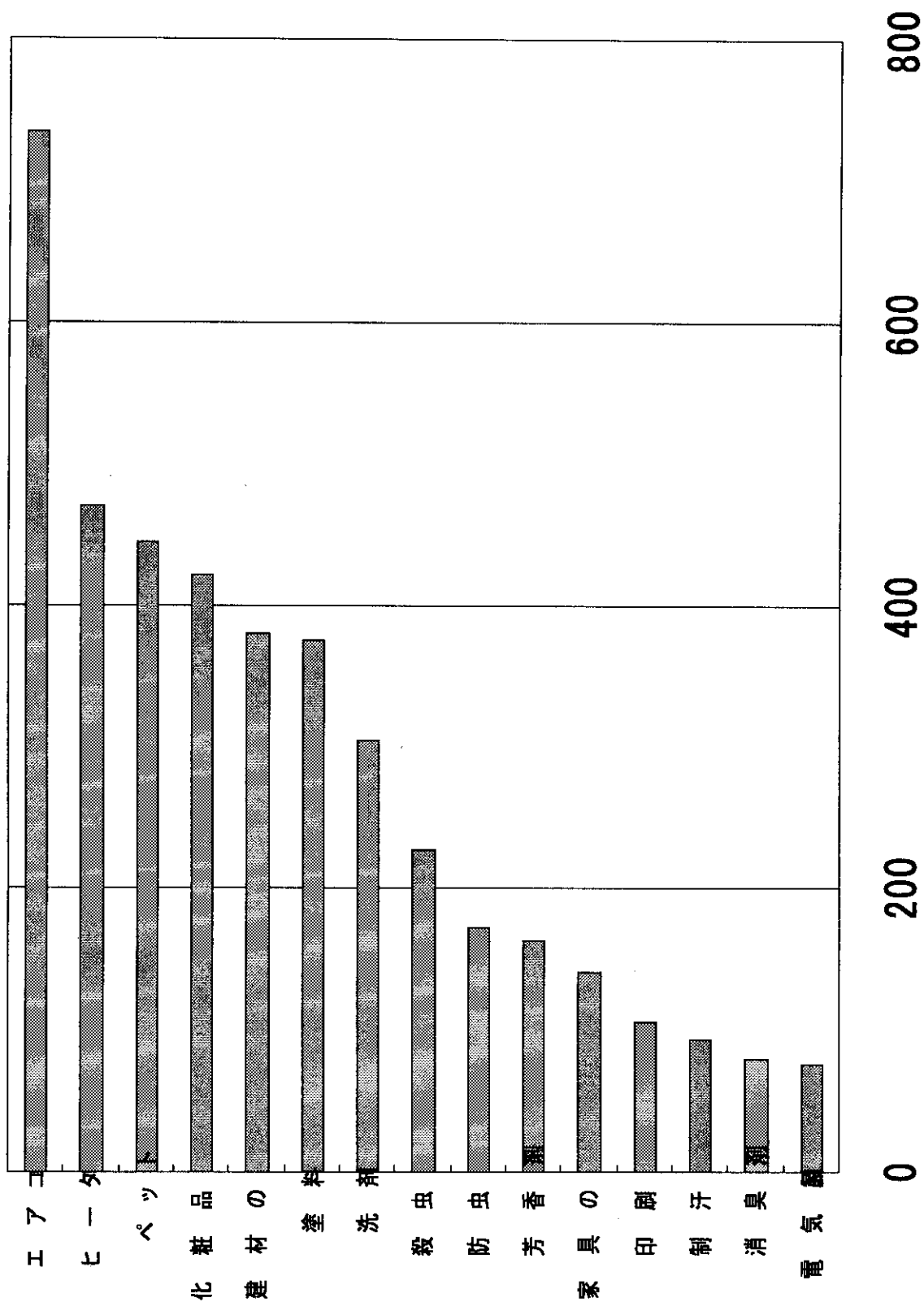


図5

# アレルギーの有無

Allergy (+)

33.3% (2911/8738)

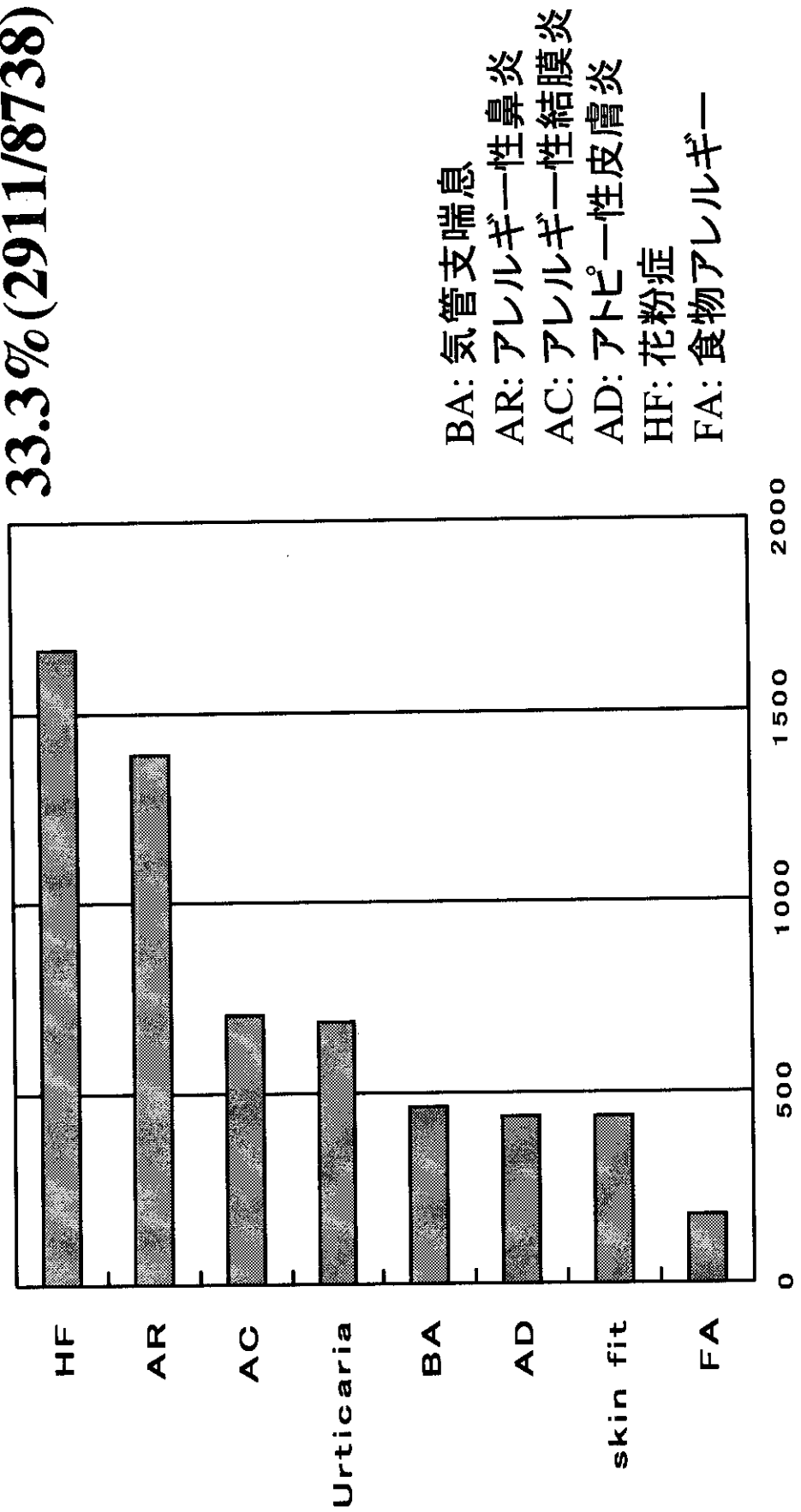


図6

# シックハウスの様症状

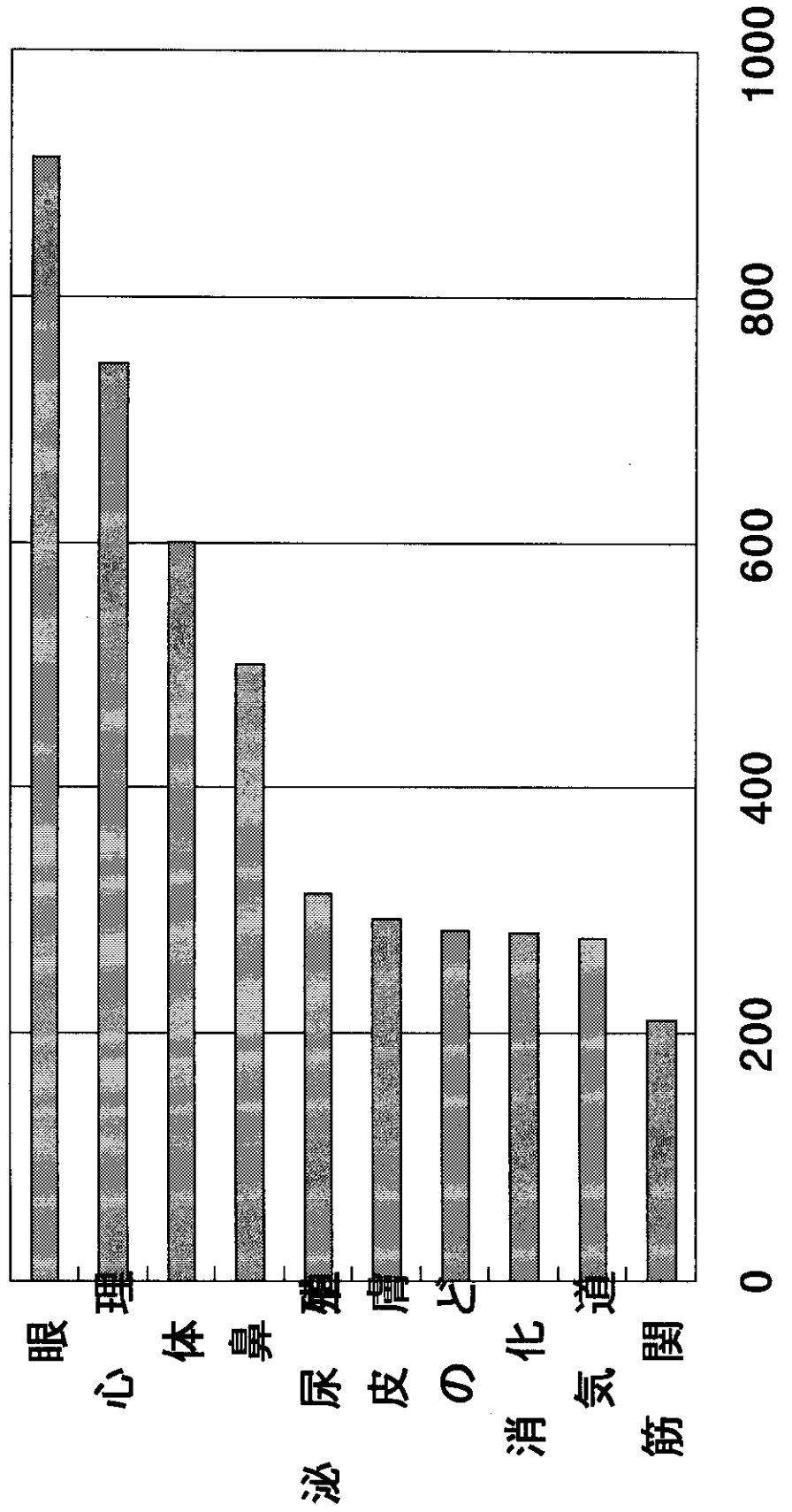
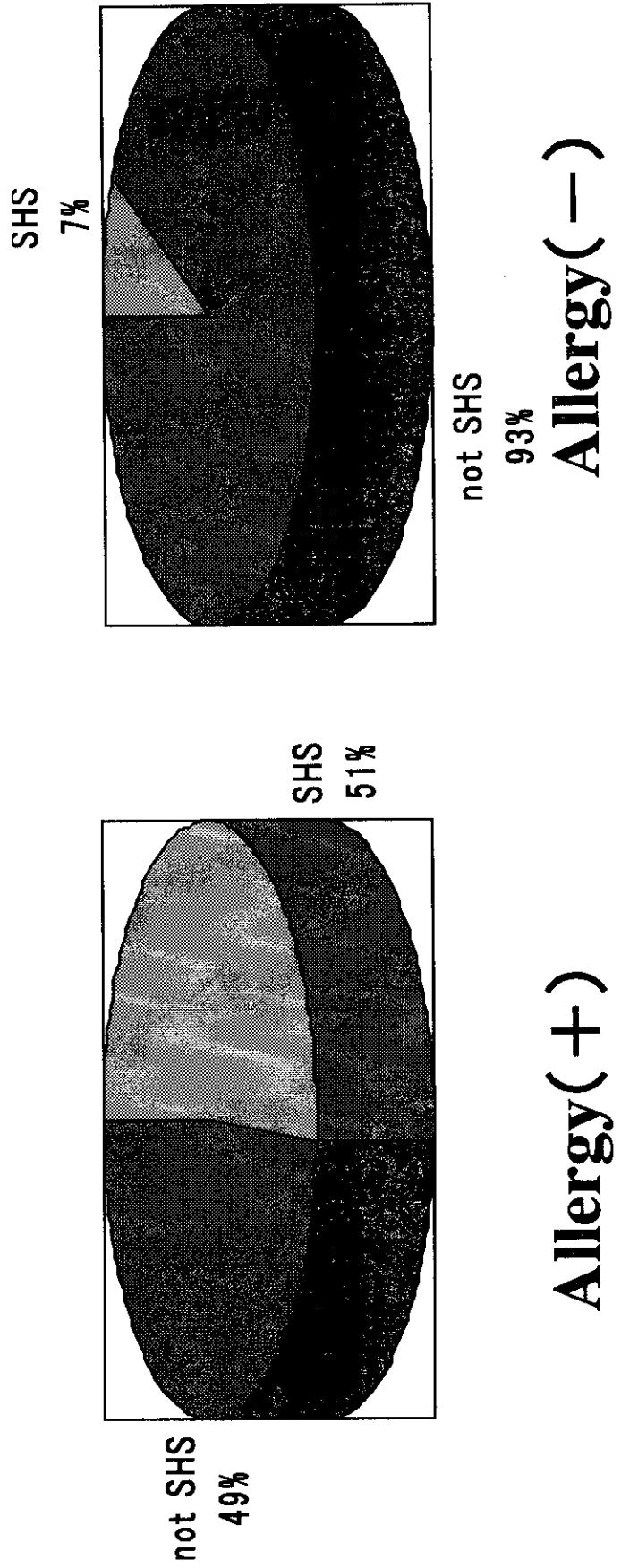


図7

# SHSとアレルギーの関係





# シックハウス症候群の定義

## ・ SHS(飯倉の定義)

限定された屋内で症状を呈する。

(家、職場・学校、スーパー・病院・薬局など)

- ①眼症状
- ②鼻症状
- ③のど症状
- ④気道症状
- ⑤皮膚症状
- ⑥体調不良
- ⑦心理症状
- ⑧筋肉関節症状
- ⑨消化器症状
- ⑩泌尿生殖器症状

## 図9 European SBSの定義

(EUROPEAN CONCERTED ACTION  
INDOOR AIR & ITS IMPACT ON MAN)

症状；症状は過度な労働をした時や夜間に生じる。

週末は改善し、週の半ばに再び生じる。

- ①鼻症状；鼻汁、鼻閉、鼻過敏(ムズムズする感じ)、かゆみ
- ②眼症状；結膜乾燥、異物感、焼ける感じ、コンタクトレンズ装着不能
- ③咽頭症状；喉の乾燥・過敏
- ④皮膚症状；皮膚の乾燥・過敏、湿疹
- ⑤気道症状；締め付けられるような感じ、呼吸困難感、  
きれいな外気を2～3回吸うとすっきりして、喘息症状とは異なる
- ⑥全身症状；頭痛、朦朧、易疲労感、集中力低下
- ⑦体質的疾患；湿疹、副鼻腔炎

診断；これらの症状が組み合わさって生じる。

Sick building syndrome(はBuilding related illness\*1を除外するべきである。

\*1 Building related illness

アレルギー(喘息、鼻炎、過敏性肺臓炎、花粉症)や感染(細菌、カビ、ウイルス)と深い関係がある疾患。

## 図10

# ・ WHO-SBS定義

(EURO Reports and Studies 78

Indoor air pollutants: exposure and health effects)

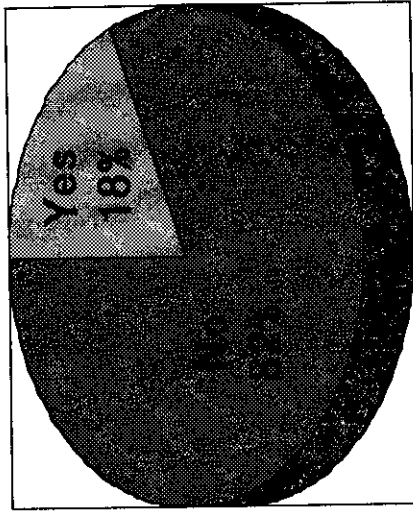
新築または改築後に一時的に症状が出現し、半年ほどで症状が改善または消失するもの。症状の消退は、建物の建材やペンキの揮発性物質に起因するのである。

中には持続するSBSもあり、様々なことに抵抗性である。症状；

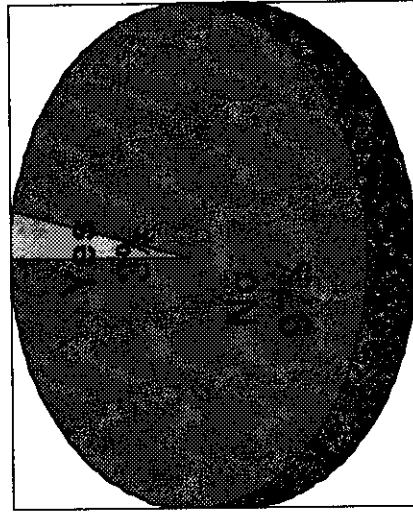
- ①目、鼻、喉の過敏症状
- ②目、皮膚の乾燥症状
- ③湿疹
- ④精神的疲労
- ⑤頭痛、呼吸器感染、咳が頻発する
- ⑥嘔声、喘鳴、掻痒、非特異的過敏
- ⑦嘔気、眩暈

図11

# シックハウス症状の頻度



WHO-SBS



European-SBS



SHS

図12

## SHS症状と環境因子との関係

- 関与あり  
住所(東京22.7%>岐阜/山口20.1%) ( $p=0.009$ )
- 関与なし  
性別、年齢、築年数、建物種、増改築、  
睡眠時間、朝食摂取状況、栄養バランス、  
ストレス、飲酒率、臭い敏感度、喫煙率、換気

図13

## 分析対象

(小児群  $n = 9387$ )

居住地 東京 76.4% (7171/9387)  
岐阜/山口 23.7% (2216/9387)

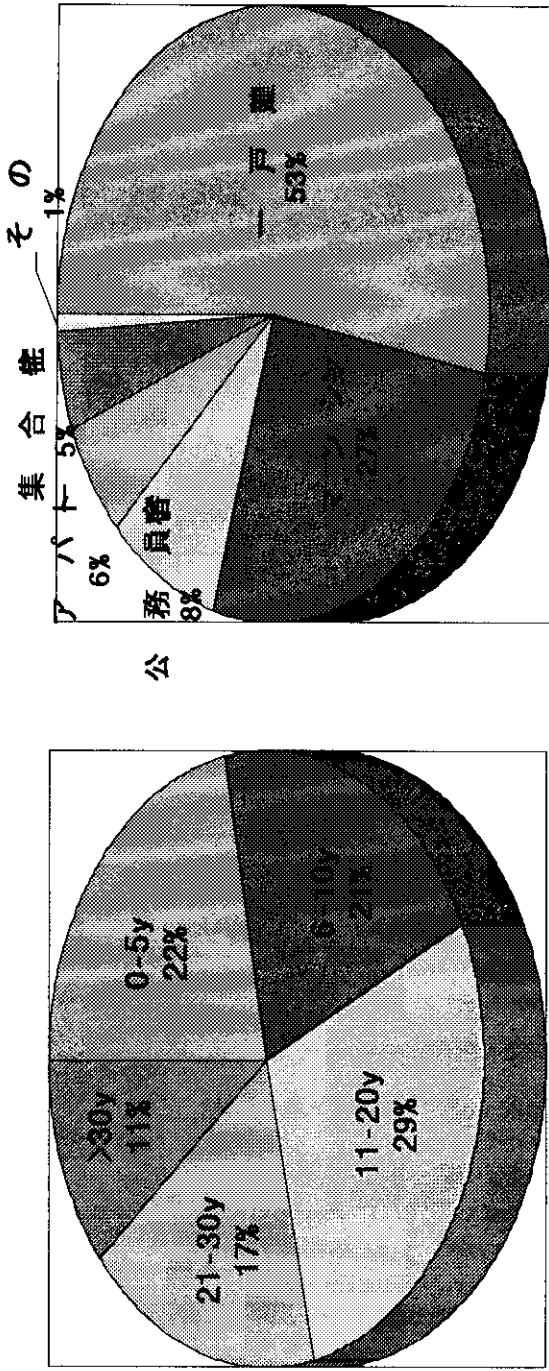
性別 男女比 0.9 (4382/4916)

年齢分布

mean 9.3years (6-15years)

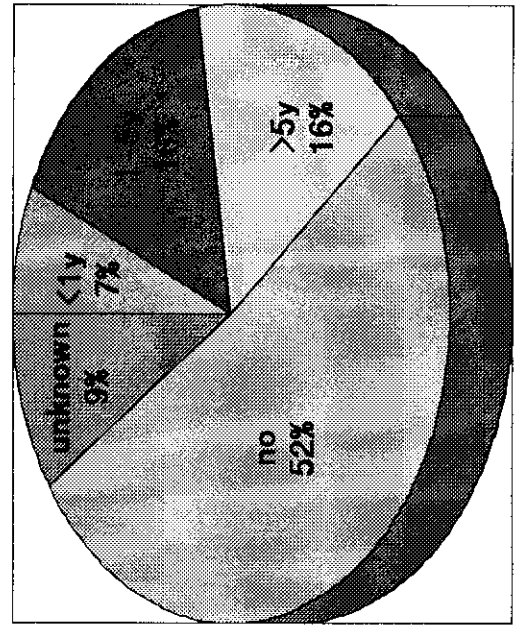
図14

# 住居の築年数・形態・増改築の有無



築年数(n=7898)

建築種(n=9307)



増改築(n=8832)

図15

現在体の不調がありますか？

N=9152

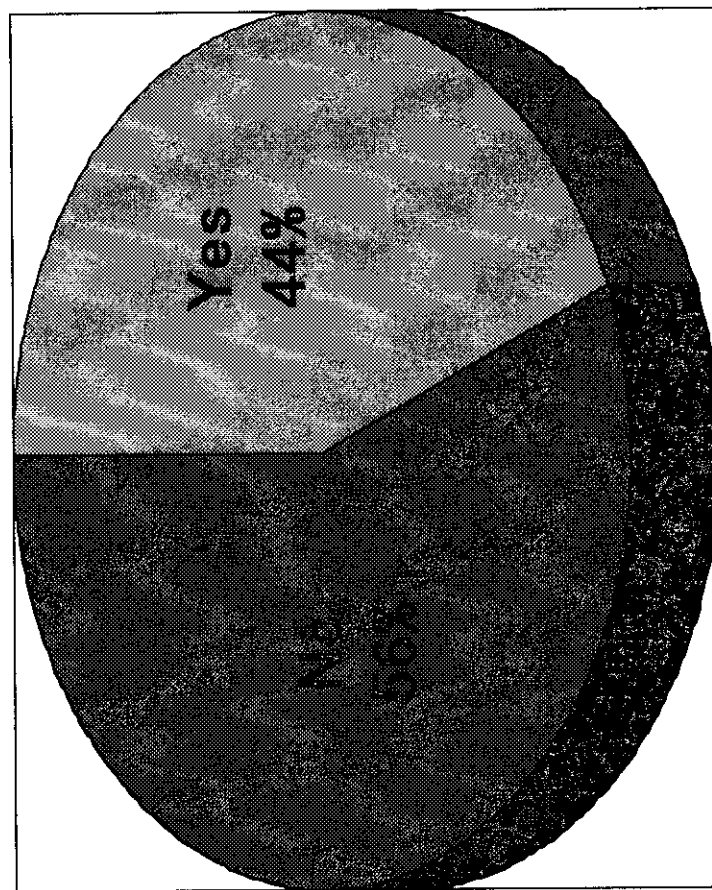




図16

# 原因環境物質

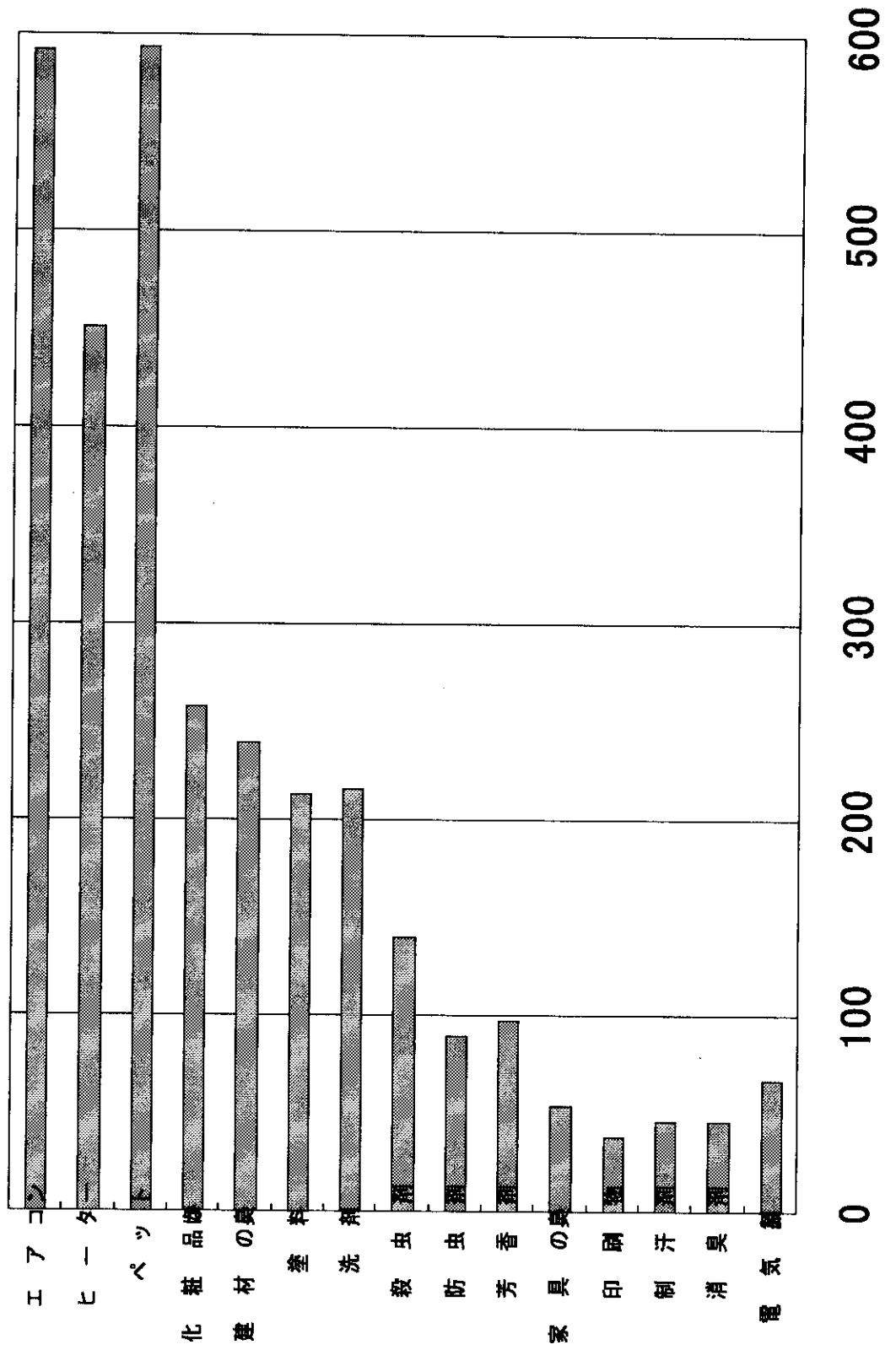
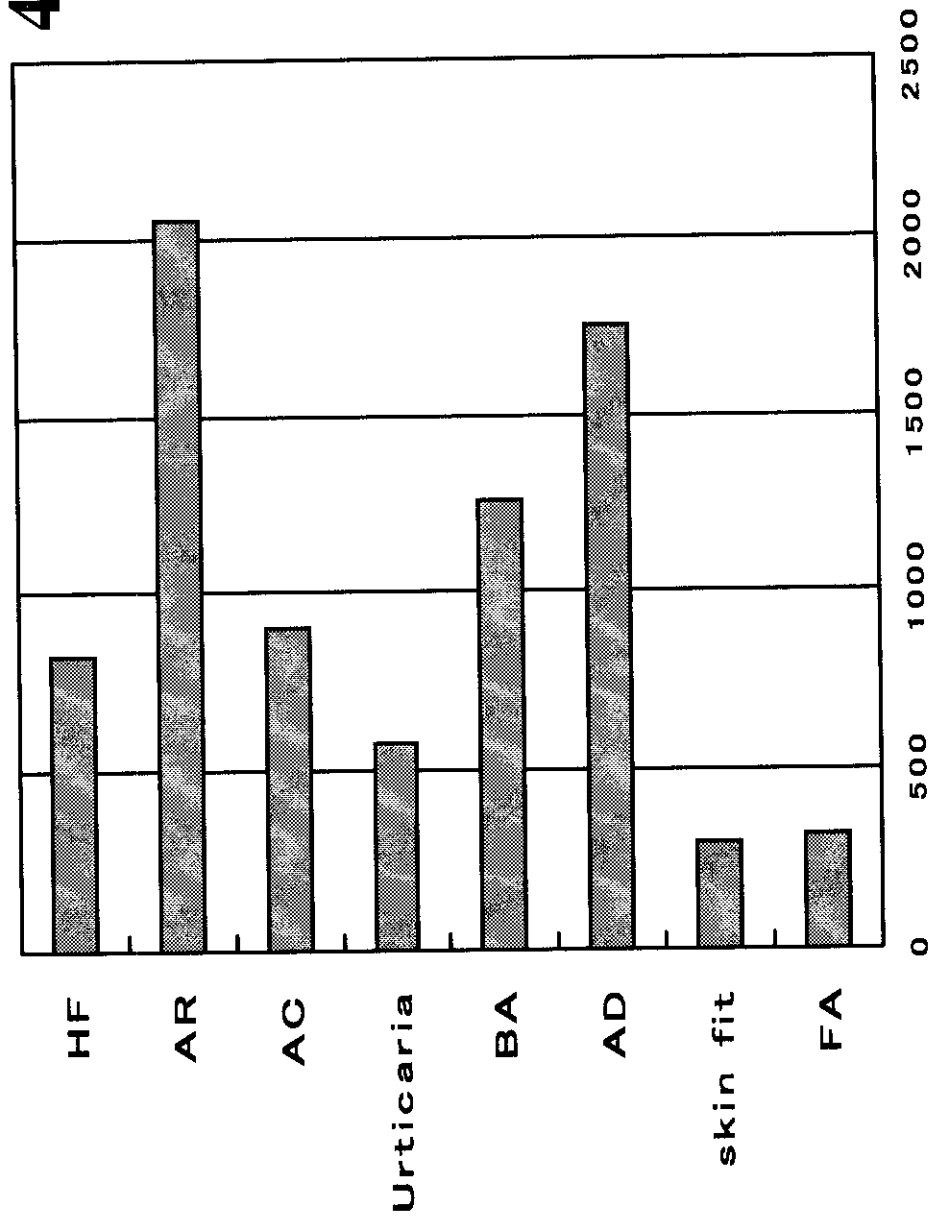


図17

# アレルギーの有無

Allergy (+)

40.6% (3813/9387)



BA: 気管支喘息  
AR: アレルギー性鼻炎  
AC: アレルギー性結膜炎  
AD: アトピー性皮膚炎  
HF: 花粉症  
FA: 食物アレルギー

図18

# シックハウス様症状

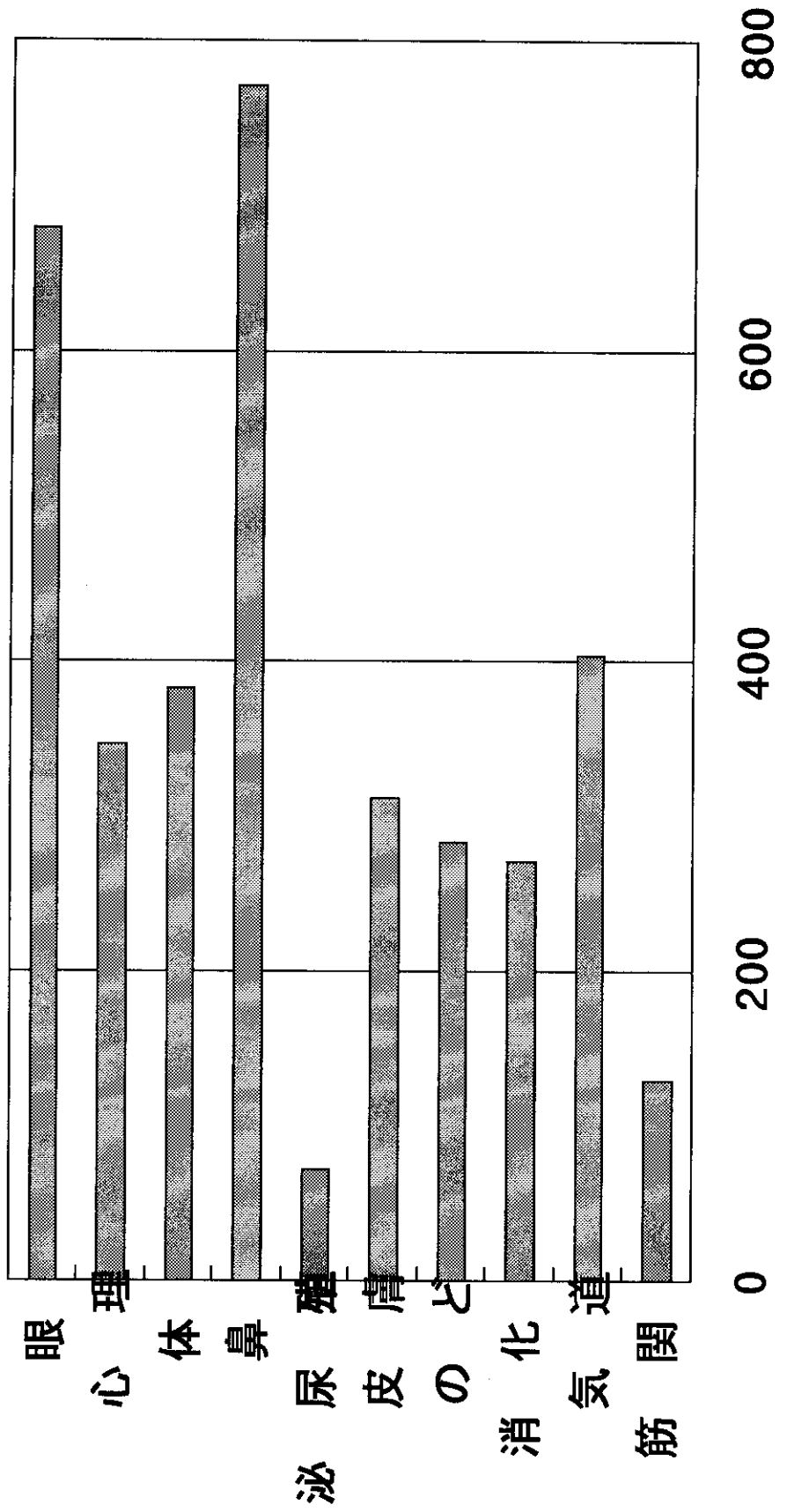


図19

# SHSとアレルギーの関係

